地場産低価格雑魚を用いた商品開発と販路開拓事業

有限会社スズ市水産(南房総市) × 東安房漁業協同組合(南房総市)



平成 23 年度

新 商 品 ·新役務·特產品等 開発助成

販路開拓助成



平成 24 年度

_{農商工連携事業展開} サポート事業 販路開拓(FOODEX)



骨がなくそのまま食べられるマリネ、南蛮漬けや、フライパンで焼くだけの唐揚げ、ゴマ衣、さんが焼き等、簡単調理が魅力。

■事業の概要

定置網に混獲されるジンダアジや小イサキ等の小型の魚は、鮮魚にも加工用途にも適さず市場価値が低かった。これらの小型未利用魚を原料にマリネや唐揚げ等の新商品を開発し、漁業者と中小企業者の所得向上を図った。

■事業の成果

これまで機械で処理できなかった小型魚のハラスの骨を 取り除く技術を導入することで、鮮度を保ちつつ加工するこ とが可能となり、マリネ、ゴマ衣、さんが焼き等の新商品を完 成させた。

FOODEX JAPAN 2013 では、展示会公式バイヤーと 有用な商談を行い、販路を開拓することができた。

■現状と今後の展望

事業終了後も小型魚を活用した商品の開発を続け、現在商品展開は6種類。生協や地元スーパーで販売しており、年間約15万パックが売れるスズ市水産の主力商品に成長している。また、現在もフライ・バジル・南蛮漬け等新商品を開発

中である。

■支援の感想

現在でも継続して販売できる商品を複数開発でき良かったです。漁業者にとっても、未利用魚に利用価値が生まれ浜値の向上につながっており、Win-Win の事業でした。

(有限会社スズ市水産 代表取締役 鈴木基進さん)

有限会社スズ市水産

代表者 代表取締役 鈴木基進

住所 南房総市千倉町南朝夷 1193-12

電話 0470-44-0662

創業年 昭和62年

従業員数 25名

資本金 300 万円

事業内容 水産物加工·販売

HP http://www.suzuichi.jp/index.html

東安房漁業協同組合

代表者 代表理事組合長 佐藤光男 住所 南房総市千倉町千田 1052-6

電話 0470-43-8311

HP https://jf-higashiawa.or.jp/